

子どもからの意見一覧（具体的な意見・要望のみ）

	意見	各課回答	所管課
1	高校の部活と勉強が忙しくて、区のHPなど見る機会がないので、区の取り組みが分からないことが多かった。	区の取り組みについてもっと知っていただけるように、周知のしくみを工夫できるよう検討していきます。また、このような意見をいただいたことを多くの職員に知らせるため、職員全体に周知します。	子ども・子育て計画担当課
2	質問内容がむずかしかった。	次回の調査の際は、わかりやすい質問となるよう検討していきます。	
3	ランドセルにタブレットと普通の勉強道具もはいついて、置き勉がだめなのでランドセルが重い	教育委員会では、「家庭学習で使用する予定のない教材や学習用具は、置いて帰ってもよい」ことを原則として、具体的な取扱いは各学校が判断しています。また、タブレット端末の持ち帰りについても、必要に応じて配慮するように区立学校へ通知を出しています。これからも、各学校に対して指導を行っていきます。	指導室
4	もっとプールに行きたいです。泳げるようになりたいです。	教育委員会では、すべての小学校で屋内温水プールを使った水泳の授業ができるように準備を進めています。屋内温水プールを使った水泳の授業では、皆さんが泳げるように、先生だけでなくインストラクターも加えて、少人数のグループで授業を行っています。 学校での水泳授業回数は限りがありますが、区の総合スポーツセンターでは、小中学生は1回あたり100円で屋内温水プールを利用することができます。ぜひそちらも利用してみてください。	
5	学校の授業でわからないところがあると、個人的に教えてもらえるが、もっと分からない子が優先されて嫌だと思う。授業中にうるさい子がいて困る。	学校は児童・生徒と一緒に学ぶ場所なので、学習の場面では一人一人にすぐに対応することが難しいこともあります。 各学校で皆さんが学習に集中して取り組めるように、区立学校では「かつしかっ子学習スタイル」に取り組んでいます。各学校の取り組みが充実するよう、今後も周知を行っていきます。	
6	部活動（中学）の取り組みに時間を増やしてほしいです。大会の数も増やしてほしいです。	部活動の取組については、単に活動時間を増やすのではなく、短い時間で効率の良い活動内容に改善することが必要であると考えています。部活動以外の時間にも自主練習など、取り組んでいることと思いますが、活動の質を上げ、集中して取り組むことで、より大きな成長につながります。大会につきましては、区民大会をはじめ、様々な大会が企画されていますので、ぜひ個人で応募してみてください。	
7	国語、数学などの社会に出た時に必要な教科は良いが、家庭科や技術、美術などはやりたい人だけがやる（選択制にする）と良いと思う。	義務教育においては、全教科・全領域の学習を行うことで、確かな学力や豊かな心など、生涯にわたって生き抜く力を育成します。各教科・領域の学習をきっかけに、興味・関心の幅が広がり、将来の夢につながることもあります。学校での学びが、自己実現やキャリア形成につながることを願っています。	

子どもからの意見一覧（具体的な意見・要望のみ）

	意見	各課回答	所管課
8	部活ができる場所が少ない。体験学習がもっとあるとよい。	様々な体験学習においては、学習内容に即して取り組んでおります。学校だけではなく、一人一人が興味のあるものを家庭や地域で取り組んでみてください。	指導室
9	バスケができる公園を増やしてほしい。ゴールやコートをつくってほしい。	バスケットボールは日本でも大変人気になってきていることから、最近では、小菅東スポーツ公園のバスケットボール3X3コート、高砂一丁目児童遊園のミニバスケットゴールなど、設置できる公園を選定しバスケットゴール導入を進めています。引き続き、公園を改修する際は、バスケットゴールの設置も含め魅力的な公園になるよう検討していきます。	公園課
10	ボールを使って遊べる公園など、遊ぶ施設を充実させて欲しい	住宅地にある公園では、ボール遊びができる十分なスペースがありません。そのため、公園利用者同士のトラブルや近隣にお住いの方に迷惑をかけないように、やむを得ずボール遊びが禁止となっている公園があります。 区では、子どもみなさんののびのびと遊べる場所の確保は重要だと考えており、公園の改修や整備をする際には、公園の利用状況などを見ながら、ボール遊び専用の広場や楽しい遊具を導入するなど、魅力ある公園が作れるように検討しています。今後も、公園を利用する人や近隣に住んでいる人が安全・安心に過ごすことができる公園づくりに取り組んでいきます。	
11	トイレをきれいにしてほしいです。新しい遊具がほしいです。	公園のトイレや遊具は、設置してから数十年たっているものが多く、修理や補修を行っているものの、全体的な老朽化や安全上の問題などで、利用しにくいものもあります。 トイレは、毎日清掃をしたり利用マナーのお願いを貼ったりしていますが、いたずらやきれいに使われないこともあり、一般的に公園のトイレはあまりきれいなイメージがないという問題もあります。 区では、公園全体のイメージを良くするため、既存の公園を改修するときは、トイレや遊具を最新のものに取り替えて、利用する方が安心して過ごせる公園づくりに取り組んでいきます。	

子どもからの意見一覧（具体的な意見・要望のみ）

	意見	各課回答	所管課
12	カナマチぶらっとのような場所を青砥にもつくてほしい。	<p>カナマチぶらっとは、交流や歓談、勉強など自由に利用できるロビーやティーンズスペースを設けており、小中高の学生の皆様でもご利用しやすい施設になっています。</p> <p>葛飾区では、赤ちゃんがおなかの中にいるときから子どもが成人するまで切れ目なく支援する仕組みである「葛飾区版ネウボラ」を進めています。その中で、切れ目のない支援を実現するための重要な施設の1つとして、「子ども未来プラザ」を区内7か所に整備することとしています。</p> <p>子ども未来プラザは、工作・読書・ボードゲーム・運動遊び・勉強・調べものなど、皆さんが様々な目的でいつでも楽しくご利用いただけるような場所となっています。青戸地域の近くでは、東四つ木に令和6年1月、白鳥に令和8年度末に開設することを目標に準備を進めておりますので、開設後はぜひご利用ください。今後も皆さんのご意見を伺いながら、楽しくご利用できる施設をつくっていきます。</p>	政策企画課 子育て政策課
13	青砥図書館もっと大きくしてほしい。	<p>地区図書館は通常の図書館と比べ面積が小さく蔵書数を少なくして設置しています。現在の青戸地区図書館は青戸地区センター内に設置しています。青戸地区センターは地域に住む方々が利用する集会所などで使用されているため、これ以上図書館のスペースを広げることができません。読みたい本はほかの図書館から取り寄せることができます。また、青戸地区に近い立石図書館は大きい図書館ですので是非ご利用ください。</p>	中央図書館
14	電車の本数が少なくて不便。	<p>電車の本数は、鉄道会社が利用者の人数や電車の運転間隔などを考えて決めています。利用者が増えれば、電車の本数を増やすきっかけになります。</p> <p>ぜひ、鉄道やバスなどの公共交通をたくさん利用してください。</p>	交通政策課
15	道路が暗くてこわい。外灯が少なくて暗い。	<p>道路に設置している外灯は、葛飾区で設置している街路灯と、町会・自治会で管理している私道防犯灯があります。もし暗い場所があれば、街路灯は葛飾区道路補修課の道路照明係まで、私道防犯灯は、町会・自治会の役員の方まで相談してみてください。</p>	道路補修課
16	地域の人との交流がない。	<p>各地域の自治町会では、お祭りや防災訓練、きれいで清潔なまちを保つための清掃活動や花いっぱい運動など、様々な活動を行っています。そのような活動に参加してみると、地域の方と交流がもてると思いますので、まずは地区で行われているイベントに参加してみてください。</p>	地域振興課